

6

安全な水とトイレ
を世界中に



限られた水で生活してみる

～安全な水があることのありがたさを理解する～

中学2年4組13番

日本の水の安全さ

～水がきれいな国ランキング～

1位 アイスランド

2位 オーストラリア

3位 **日本**

- ・アジアから唯一日本がランクイン
- ・水道水が飲める国は15カ国ほどしかない

安全な水がないと起こるリスク

- ・ 世界で安全な水を使えない人が6億6300万人
(この半数近くがアフリカに集中している)
- ・ 汚れた水を使い、年間にして30万人、毎日800人以上の乳幼児が命を落としている。(下痢症など)
- ・ 汚い水だからと言って飲まないで脱水症状で命を落とすことも少なくない。

1日に使う水の量

- ・ トイレ1回に流す水の量
大レバー：8リットル 小レバー：6リットル
大×1、小×5 = 38リットル
- ・ 1回の浴槽にはる水の量は約200リットル
- ・ その他、手洗い(12L)、歯磨き(6L)、皿洗い(60L)、シャワー(60L)に使う水の量、合計約138リットルとする。

合計： **376リットル**

節水してみよう

- ・トイレの流す水は基本的に小レバーを使う。

→ 2L減らせる

- ・手洗い、歯磨き、皿洗い、シャワーの時、出しっぱなしにせず使用しないときは水を出さない。

→ そうすることで約60L減らせる

結果：節水を心がけることで62L減らせる

まとめ

- ・日本は世界的に見てとても裕福な国である
- ・アフリカの人たちが汚い水を使用し命を落としている 人が多くいる。
- ・節水を日ごろから心がけることで1日約62Lもへらすことができる。

安全な水があることに感謝し節水を心がけ今後生活していくことが大切だと思う